



[公財] 日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2017年 10月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL:http://www.nippon-taiko.or.jp Email:info@nippon-taiko.or.jp

日本太鼓財団創立20周年記念 第21回日本太鼓全国フェスティバル ～東京・国立劇場で開催～

9月21日(木)日本太鼓財団創立20周年記念第21回日本太鼓全国フェスティバルを東京都千代田区の「国立劇場大劇場」にて、約1,300人の観客を前に盛大に開催いたしました。

1997年の財団設立以後創立20周年を迎えた今年は、当財団主催、東京都支部が主管となり、文化庁のほか、東京都、千代田区等の地元の後援をいただき、日本財団の助成事業として行われました。

当日は天候にも恵まれ、開場の1時間以上も前からお客様が列を作られるなど、記念すべき20周年のフェスティバルに対する期待が伺えました。

開会式では、主催者を代表して当財団の松本英昭会長、塩見和子理事長、主管の東京都支部渡辺洋一支部長から挨拶があり、幕が上がりました。続いて全国トップレベルの15チームが渾身の演奏を披露しました。

最後は、出演者全員が舞台上がり、お客様とともに手締めで締めくくりとなり、フェスティバルは盛況裡の内に終了しました。

創立20周年を記念したフェスティバルを無事終了することができましたのも、東京都を中心とする支部役員と全国から応援に駆けつけて下さった会員の皆様、出演団体をはじめとする関係各位のお陰と感謝いたします。



(フィナーレの様子)

以下出演団体をご紹介します。

1. 東京都合同チーム(東京)・・・東京都支部加盟団体24団体から選ばれた70名が一つとなり渡辺洋一支部長の作曲による「櫂」を披露し、その迫力に会場から大きな拍手がおくられました。



2. 北海道くしろ蝦夷太鼓保存会(北海道)・・・アイヌ語で丹頂鶴を意味する「サルルンカムイ(湿原の神)」を披露されました。アイヌ民族に伝わる楽器「ムックリ」を使い、アイヌ文化と日本太鼓が見事に調和されていました。



3. 尾張新次郎太鼓保存会(愛知)・・・バチを手で回しながら演奏する「曲太鼓」と、竹のバチで甲高い音を出す「神楽屋形太鼓」が神楽笛に合わせて演奏され、その音色に誰もが聞き入っていました。



4. 太鼓道場「風の会」(山形)…道場理念の「基本は心」を掲げて県内外で日本太鼓の響きを発信、東北の元気の源にとの熱い思いを込めて「嵐」「鼓連」を演奏して下さいました。



7. 富岳太鼓竜神組(静岡)…日本一の霊峰富士の麓、御殿場市に1977年、社会福祉法人富岳会の障害者のセラピーとして始まったチームです。障害者と施設職員により演奏していただきました。



5. 高野右吉と秩父社中(埼玉)…毎年12月の始めに埼玉県秩父市で行われる日本三大曳山祭である「秩父夜祭」のお囃子の華やかさを、一足早く東京の舞台で再現していただきました。



8. 銚子はね太鼓保存会(千葉)…千葉県銚子市の無形文化財に登録されたチームです。花道より演奏しながら賑やかに登場し、舞台狭しと動き回り、飛んだり跳ねたりの演奏は迫力満点でした。



6. 橘太鼓「響座」(宮崎)…カラフルな衣装と太鼓が特徴の南国宮崎のチームです。会場全体を明るくするような元気で楽しい演奏に、大きな歓声が沸き、大盛り上がりでした。



9. 和太鼓たぎり(福岡)…本年3月に兵庫県神戸市で開催したジュニアコンクールの優勝チームです。若者らしいキレのある、そして息の合った演奏に会場から大きな声援が飛んでいました。



10. 八丈太鼓六人会(東京)…太鼓にあわせて歌われる物悲しい太鼓節が浪々と会場に響き渡り、八丈島の風景が目浮かぶかのようで、お客様の心に染み渡る演奏でした。



11. 手取亢龍太鼓保存会(石川)…大きな桶胴太鼓を大人数で抱え、複数で打ちながら花道から登場し、昔から地元に伝わる虫送りの太鼓を披露され、その迫力に拍手が沸き起こりました。



12. 御諏訪太鼓保存会(長野)…今日の黄金時代を迎えた日本太鼓の礎となるチームの一つです。今回は、御諏訪太鼓の代表作の一つ、「諏訪雷」を諏訪地方に古くから伝わる木遣り歌と共に披露されました。



13. 石見神代神楽上府社中(島根)…島根県出雲地方に伝わる石見神楽で、8頭の大蛇が所狭しと動き回りながら展開される須佐之男命の戦いのお客様は目が釘付けでした。



14. 御陣乗太鼓保存会(石川)…昔、上杉勢が攻め込んだ際に、不気味な面を被り太鼓を打ち鳴らして追い払ったという伝説を今も伝える太鼓チームです。迫力のある力強い太鼓を披露されました。



15. 豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)…2007年に由布市無形文化財に指定された豊の国ゆふいん源流太鼓は、速さの極限を追求した締太鼓と迫力ある大太鼓を中心とした「荒城の月」を披露されました。



日本太鼓全国フェスティバルは、財団創立20周年となる第21回大会を機に毎年の開催を終え、今後は国民文化祭に移行することとなりました。来年の国民文化祭は2018年10月14日(日)、大分県大分市「ホルトホール大分」にて開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

第2回大学太鼓フェスティバルを開催

8月31日(木)第2回大学太鼓フェスティバルを、東京都文京区の「文京シビックホール」にて、約1,000人の観客を前に盛大に開催いたしました。

この大学太鼓フェスティバルは、18歳以下を対象とした日本太鼓ジュニアコンクールが盛んになる一方で、高校卒業以降の太鼓活動を支援するため、当財団主催、関東地区の大学生が中心となった大学太鼓フェスティバル実行委員会が共催となり、日本財団の助成事業として実施いたしました。

公演は、主催者を代表して当財団の塩見和子理事長、共催の音間大誠実行委員長の挨拶と続き演奏が始まりました。

前回より会場の規模を大きくしての開催となり、関東圏及び兵庫県のあわせて11チームに加え、特別出演の八丈太鼓六人会が台風の影響で出演ができなくなるというアクシデントもありましたが、ゲスト3チームに特別演奏を披露していただきました。

いずれの大学チームも昨年と比べて演奏技術が向上しており、また、各大学の個性が感じられました。お客様からは大学生ならではの澁刺とした若さあふれる演奏に「元気をもらった」といった声がきかれました。

＜出演団体一覧＞演奏順14団体

1. 武蔵野大学和太鼓 隼(東京)
 2. 西武文理大学和太鼓同好会 鼓月(埼玉)
 3. 中央大学和太鼓サークル 鼓央(東京)
 4. 東京学芸大学和太鼓サークル 結(東京)
 5. 流通科学大学 和太鼓部(兵庫)
 6. 和光大学わ太鼓サークル 竜鼓座(東京)
 7. 早稲田大学和太鼓サークル 魁響(東京)
 8. 日本体育大学 伝統芸能 和太鼓同好会(東京)
 9. 東京農業大学和太鼓同好会 山響鼓(神奈川)
 10. 立教大学 邦楽サークル「合唱団アヒル会」(東京)
 11. 文教大学和太鼓部 楓(神奈川)
- ゲスト団体
12. 高野右吉と秩父社中(埼玉)
 13. 山部泰嗣(岡山・倉敷天領太鼓)
 14. 和太鼓たざり(福岡)*第19回ジュニアコンクール優勝



(東京学芸大学和太鼓サークル 結・東京)



(流通科学大学 和太鼓部・兵庫)



(早稲田大学和太鼓サークル 魁響・東京)



(日本体育大学 伝統芸能 和太鼓同好会・東京)



(中央大学和太鼓サークル 鼓央・東京)

第3回大学太鼓フェスティバルは、来年2018年8月30日(木)、今年と同じ、東京都文京区の「文京シビックホール」にて開催いたします。参加を希望される大学太鼓団体は、財団事務局(Tel. 03-6229-5577)までご連絡下さい。全国からのご参加をお待ちしております。

* 共催の大学太鼓フェスティバル実行委員会の音間大誠実行委員長よりご寄稿いただきました。



大学太鼓フェスティバル実行委員会 実行委員長 音間大誠

この度は、第2回大学太鼓フェスティバルが無事に開催されましたことを心より感謝申し上げます。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

今回は前年度に比べて出演団体も増え、会場も文京シビックホールの大ホールで開催させていただき、このイベントの規模や知名度を大きくしていく良いきっかけになったと思います。また、出演団体のチームからも実行委員として各1名ずつ運営側に関わったことで、学生たちも貴重な経験ができたのではないかと思います。

今回の開催で何より顕著に感じたことは、大学生チーム全体の演奏技術の向上です。このイベントが開催される以前に、前代表の加藤と私を含めた現実行委員の5名で主催していました「大学和太鼓まつり」というイベントの時から多くの大学生チームの演奏を見てきましたが、この数年、こういった他の大学生チームの演奏に触れる機会が増えたこともあってか、全体的に演奏の質が向上していると感じました。指導者のついていないチームが少ない中で、それぞれが試行錯誤しながら日々稽古に励んでいる。その成果がはっきりと舞台に表れているのが印象的でした。

次回で3回目の開催となりますが、大学生の太鼓にはまだまだ可能性を感じております。大学生チームは一般の太鼓チームとは異なり、毎年メンバーが変わる中で、そのメンバーだからこそ出せる色があるのが魅力です。「大学太鼓フェスティバル」が、その魅力を最大限に活かし、多くの皆様に大学生の太鼓を知っていただく良い機会になるよう今後も工夫していきたいと思っております。また、大学生たちの活動の中で、このイベントが一つの目標地点になればと考えております。探り探りの状態ではありますが、大学生の太鼓がさらに発展していくよう尽力して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

第19回日本太鼓全国障害者大会 ～静岡県御殿場市で開催～

10月1日(日)第19回日本太鼓全国障害者大会を、静岡県御殿場市の「御殿場市民会館」にて開催いたしました。

この大会は日本財団の助成事業として行われ、当財団主催、社会福祉法人富岳会共催、日本太鼓財団静岡県支部主管のもと、厚生労働省、文化庁、静岡県、御殿場市等地元の後援を賜り実施いたしました。

日本太鼓は、障害者の療育に効用があると言われており、社会福祉法人富岳会(山内令子会長)は、40年もの間、補助セラピーや自己表現の手段として取り入れてこられました。この大会は1998年富岳会が静岡県御殿場市で「障害者太鼓演奏会」を開催されたのが始まりであり、翌年「より多くの団体にも出演の機会を」との声を受け、1999年より当財団との共催で全国大会として実施しております。

第19回目を迎える今回は、富岳会のお膝元である静岡県御殿場市で日本太鼓に積極的に取り組んでいる14都県の27団体(出演者数約390名)が一堂に会し、日頃の練習の成果を力いっぱい披露しました。

今回は、静岡県より「やわら太鼓」が初めて参加されました。なお、「富岳太鼓竜神組」(静岡)、「金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム」(静岡)、「恵那のまつり太鼓」(岐阜)の3チームは第1回大会以来、19回連続で出場をされています。各団体の演奏

の間には、障害者の皆さんが太鼓との関わりについて体験発表をし、自身の成長や、チーム内の変化などを一生懸命に語ってくれました。いずれのチームも日頃の練習の成果を存分に発揮し、演奏レベルも非常に高く、また全員が心から太鼓を楽しんで演奏をしている様子が印象的でした。

お越しいただいた約1,000名の観客は、ひたむきな演奏と体験発表に惜しみない拍手をおくっていました。

また、会場ロビーには、富岳会の皆さんが作ったお菓子の販売や、素晴らしい絵画が展示され、来場者は熱心に見入っていました。



(開会式・(社福)富岳会山内剛理事長挨拶)

初出場団体の体験発表をご紹介します。

「やわら太鼓」(静岡)

こんにちはやわら太鼓です。

ぼくは8年前からやわら太鼓に参加しています。

最初はむずかしくて心配でしたが仲間がたくさんいて太鼓をたたくのが楽しくなりました。

先生や他のチームで大きな太鼓をたたく人がかっこよくてぼくも大きな太鼓をやりたいと思いました。

今日はいつも緊張する舞台ですがとてもワクワクしています。

頑張ってみんながかっこいい演奏をしたいと思います。



(初出場の「やわら太鼓」・静岡)

<出演団体一覧> 演奏順27団体 ☆初出場

1. 富岳太鼓 竜神組(静岡)
2. 南陽園太鼓倶楽部ふれあい和太鼓(石川)
3. (社福)同朋福祉会あそかの園同朋太鼓(山口)
4. 伊豆医療福祉センターどんつく(静岡)
5. やまびこ太鼓(福島)
6. 清光会 和太鼓 韻(大阪)
7. 甲州ろうあ太鼓(山梨)
8. ファミリーユニット童鼓(岐阜)
9. 徳島県立国府支援学校和太鼓部(徳島)
10. 県立明和特別支援学校龍剣太鼓OB会(石川)
11. 播州ろう龍姫太鼓集団鼓鼓呂(兵庫)
12. 恵那のまつり太鼓(岐阜)
13. 新潟ろうあ万代太鼓豊龍会(新潟)
- ☆14. やわら太鼓(静岡)
15. すまいる和太鼓クラブ(大阪)
16. 静岡ハンディキャップ太鼓の会(静岡)
17. 鼓友 夢光組(富山)
18. 諏訪どんどん太鼓(長野)
19. 金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム(静岡)
20. 四国中央いわくら太鼓ろうあ部会「鼓龍会」(愛媛)
21. にこここ青年講座風のひびき(静岡)
22. なごみ太鼓喜楽(静岡)
23. 大江戸助六流「鼓友会」(東京)
24. 豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」(大阪)
25. 金谷大井川川越し太鼓浜松チャレンジチーム(静岡)
26. 和太鼓 花の木組(長野)
27. 静岡県立静岡北特別支援学校北龍太鼓(静岡)



(富岳会の皆さんによる絵画展示の様子)

来年は東京・文京シビックホールで開催

第20回日本太鼓全国障害者大会は来年2018年10月7日(日)に東京都文京区の「文京シビックホール」で開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

東京・虎ノ門一丁目琴平町会の夏祭り

8月4日(金)夕刻、当財団ビル最寄りの町内会である「虎ノ門一丁目琴平町会」の夏祭りが開催され、「邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア」と、日本財団関連団体関係者で構成された「和太鼓水心会」が演奏を披露しました。

オフィスビル街での夏祭りの太鼓演奏に、家路に向かう人々も足を止め、夏の暑さを一時忘れ楽しんでおられました。



<第60回日本太鼓全国講習会(長野)>

9月16・17日(土日)長野県支部主管による全国講習会を長野県箕輪町の「箕輪町文化センター」にて実施いたしました。全国18都道府県から182名が参加しました。開会式では冒頭に長野県支部理事長であった故三浦一浩氏に黙祷を捧げ、財団塩見理事長、長野県支部古屋支部長、箕輪町白鳥町長から励ましと歓迎の挨拶があり、講習会が始まりました。秋の訪れを感じる長野で、受講生たちは一生懸命講習に励んでいました。

○基本講座講師 総合指導 古屋 邦夫
3級基本講座 安江 信寿
4級基本講座 若山 雷門
5級基本講座 渡辺 洋一

○専門講座 三ツ打太鼓講座 河合 睦夫
八丈太鼓講座 菊池 修
御諏訪太鼓講座 松枝 明美
専門講座講話 浅野 昭利

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 11名受験 11名合格(2名認定)
2級検定 17名受験 17名合格(7名認定)
3級検定 11名受験 11名合格・認定
4級検定 16名受験 16名合格・認定
5級検定 32名受験 32名合格・認定



(三ツ打太鼓講座の様子)

<第78回日本太鼓支部講習会(岐阜)>

8月5・6日(土日)岐阜県支部主催による支部講習会が岐阜県郡上市の「日本まん真ん中センター」で行われました。今回は地元岐阜県を中心に47名が参加しました。開会式では小板支部長、当財団大澤常務理事から歓迎と励ましの挨拶があり講習会が始まりました。受講生たちは夏の暑さにも負けず、熱心に受講していました。

○基本講座講師 総合指導 古屋 邦夫
4級基本講座 高島 奈々
5級基本講座 松枝 明美

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

4級検定 7名受験 7名合格・認定
5級検定 17名受験 17名合格・認定



(5級基本講座の様子)

<第79回日本太鼓支部講習会(道西)>

9月23・24日(土日)北海道道西支部主催による支部講習会が北海道岩見沢市の「幌向総合コミュニティセンターほっとかん」で行われました。今回は地元北海道を中心に56名が参加しました。開会式では秦野支部長、当財団大澤常務理事から歓迎と励ましの挨拶があり講習会が始まりました。秋の日差しの中、受講生たちは熱心に受講していました。

○基本講座講師 総合指導 古屋 邦夫
3級基本講座 今池 薫

○専門講座講師 地獄太鼓講座 橋本 光司

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

1級検定 2名受験 2名合格(2名認定)
2級検定 11名受験 11名合格(9名認定)
3級検定 16名受験 16名合格・認定



(3級基本講座の様子)

訃報

日本太鼓の普及、発展のために永年ご尽力いただきました総管太鼓同志会(沖縄)の与座克己氏が2017年8月30日にご逝去されました。(享年69歳)与座氏は2012年の沖縄県支部設立にご尽力いただき、沖縄県支部長として財団の活動にご協力いただきました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

日本太鼓の普及、発展のために永年ご尽力いただきました信州上田真田陣太鼓保存会(長野)の三浦一浩氏が2017年9月4日にご逝去されました。(享年51歳)三浦氏は長野県支部理事長として、また当財団一級公認指導員として講習会や財団の活動にご尽力いただきました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

菘輪敏泰氏が第13回 J I C A 理事長表彰にて理事長賞を受賞

10年もの間ブラジル各地で太鼓指導を続けてきた菘輪敏泰氏(69歳・宮崎県)が、J I C A (独立行政法人国際協力機構)主催の第13回 J I C A 理事長表彰において理事長賞を受賞されました。

菘輪敏泰氏は J I C A シニアボランティアとして2007年にブラジルに渡り、以降2回派遣され、ブラジルやアルゼンチン等の海外太鼓指導にあたってきました。2008年にはブラジル移民100周年記念式典において演奏した1000人太鼓の指導者として活躍されました。その長年の功績から理事長賞に選ばれました。おめでとうございます。



事務局だより

第14回日本太鼓シニアコンクール

期日:2017年11月19日(日) 開演14:00 *午前中に日本太鼓ジュニアコンクール石川県予選が開催されます。

会場:津幡町文化会館「シグナス」 石川県河北郡津幡町北中条3丁目1番地 Tel. 076-288-8526

入場料:無料

主催:公益財団法人日本太鼓財団、公益社団法人石川県太鼓連盟、一般財団法人石川県芸術文化協会、北國新聞社
主管:日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

出場団体:41組(団体11チーム+個人30名)

長野県太鼓連盟(長野)、藤枝太鼓JI-BA(静岡)、邦楽アカデミー和太鼓大元組いぶし(東京)、華の宴(三重)、河端太鼓へしこグループ「からすみ」(福井)、金谷大井川川越し太鼓(静岡)、助六太鼓保存会(東京)、秦野観光和太鼓(神奈川)、小松大太鼓環海(石川)、三浦太鼓和太鼓(神奈川)、北野天満宮越中式年太鼓保存会(富山)、宮井昭雄(太鼓集団壺龍・石川)、伊藤尚(助六太鼓保存会・東京)、修行兼一郎(天孫降臨霧島九面太鼓保存会・鹿児島)、坂本千鶴子(加賀太鼓守護神・石川)、西岡知則(チーム感動・京都)、青木正行(ぎふ愛鼓会・岐阜)、大塚淳一(和太鼓大元組・東京)、東出南弥子(共栄太鼓風雅・石川)、菅野健一(気仙酔鼓伝・岩手)、高山春江(銚子太鼓保存会「和太鼓つばさ」・石川)、河合光夫(越前のら打ち衆鼓友会・岐阜)、増田律行(藤枝太鼓・静岡)、森田利昭(加賀さくら太鼓・石川)、黒土勇(久山榊太鼓響生会・福岡)、大和田信子(助六太鼓保存会・東京)、中山英代(小松大太鼓環海・石川)、松田一人(赤熊太鼓保存会・佐賀)、和田光則(金谷大井川川越し太鼓・静岡)、村田謙二(加賀太鼓「無限」・石川)、飛龍源一郎(飛龍太鼓・埼玉)、得能力知(銚子太鼓保存会・石川)、小幡潔(荏原流れ太鼓ひびき会・東京)、若泉恵子(越前権兵衛太鼓・福井)、和田昭男(九谷太鼓・石川)、櫛引秀明(室蘭和太鼓會・北海道)、西川清昭(氷見有機太鼓保存会・富山)、岩城正治(加賀太鼓保存会・石川)、若山雷門(日本太鼓集団鼓國雷響プロジェクト・岐阜)、山田誠一(坂井市無形民俗文化財火の太鼓保存会・福井)、松本敏春(加賀の太鼓「無限」・石川)

助成金交付事業の2018年度分を募集

2018年度の助成金交付事業については、次の通り予定しております。申請書類は当財団ホームページからダウンロードすることも可能です。

対象期間:2018年4月より2019年3月までの間に実施する事業

申請締切:12月25日(月) 助成金額:1事業あたり20万円

*詳細は、財団事務局(担当笠原)までお問合せ下さい。

公益財団法人日本太鼓財団 〒107-0052東京都港区赤坂1-2-2 Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

<http://www.nippon-taiko.or.jp> メール: info@nippon-taiko.or.jp

ジュニアコンクール予選・推薦の結果報告は11月末締切!!

2018年3月25日(日)石川県金沢市の「金沢歌劇座」で第20回日本太鼓ジュニアコンクールが開催されます。予選が終了した支部は11月30日(木)までに予選実施報告書・出場団体推薦書・出場申込書を提出して下さい。課題曲は全チームが確定後、年内に一斉送付致します。

なお、予選のない地域で出場を希望される団体は、財団事務局(担当笠原)までご連絡下さい。

公益財団法人 日本太鼓財団

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp> Email:info@nippon-taiko.or.jp

